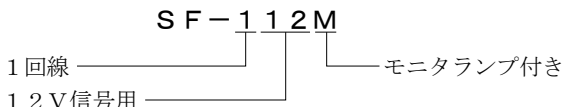


伝送回線用避雷器

形式



用途

伝送機器通信ライン

性能

最大連続 使用電圧 U_c	線間	19V以下
	線接地間	150V以下
動作開始電圧	線間	20~25V
	線対地間	184~276V
電圧防護レベル U_p	線間	50V以下
	線対地間	500V以下
インパルス耐久性 (1線にて)	カテゴリC2	5kA (8/20 μ s)
	カテゴリD1	2.5kA (10/350 μ s)
定格負荷電流	線間	DC100mA以下
漏れ電流 (参考値)	線間	5 μ A以下 (DC19Vにて)
	対地間	5 μ A以下 (DC150Vにて)
静電容量	線間	400pF以下
	対地間	3pF以下
内部直列抵抗	線間	約6 Ω (往復2線にて)

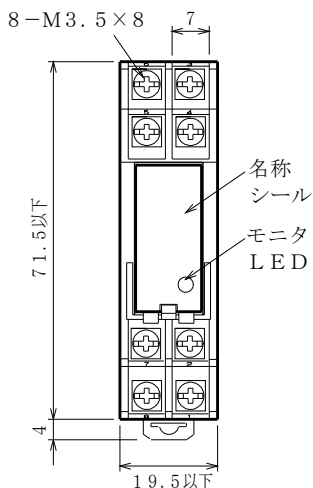
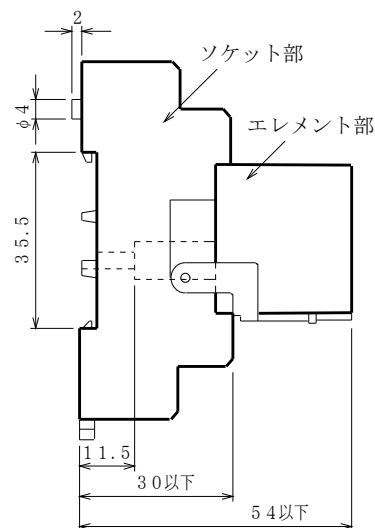
設置仕様

使用温度範囲：-10~+60℃
 使用湿度範囲：5~90%RH以下 (結露しないこと)
 取付：直取付けまたはDINレール取付け (35mm巾)
 寸法：W19.5×H75.5×D54
 重量：約50g

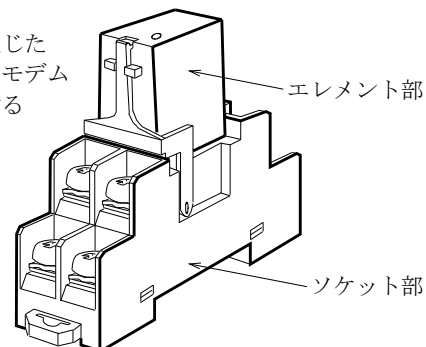
ソケット仕様 (標準付属品)

形式：P2RF08-F4
 構造：プラグイン構造
 接続方式：M3.5ねじ端子接続 (鉄にクロメート)
 ハウジング材質：黒色プラスチック

外形寸法図 (単位：mm)



本器は信号伝送回線に生じた誘導雷サージを吸収し、モデム等の入出力回路を保護する1回線用避雷器です。



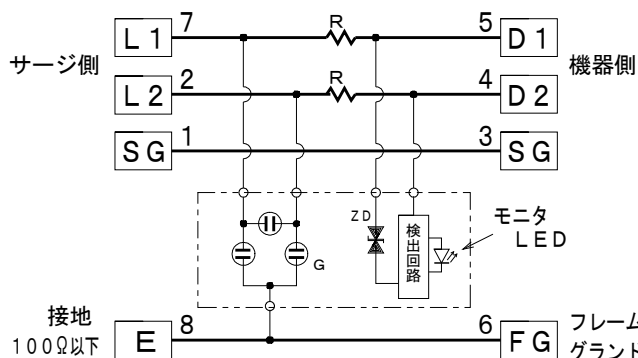
対応規格

JIS C 5381-21 準拠 カテゴリC2, D1
 RoHS指令適合

特長

- ・交換を知らせるモニタ付きで、漏れ電流による点灯方式です。
- ・サージ吸収能力が大きく、応答速度が早い。
- ・静電容量が小さく、絶縁性にも優れています。
- ・DINレールに取り付け可能です。
- ・省スペースでしかも軽量です。
- ・エレメント部をはずしても信号は途切れません。

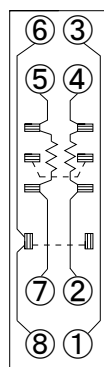
ブロック図



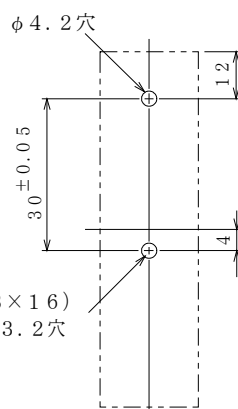
G：ギャップ式吸収素子 ZD：シリコン吸収素子 R：ライン抵抗
 L1, L2：サージ侵入側端子 D1, D2：被保護機器側端子
 E：接地端子 (D種接地) FG：フレームグランド
 SG：シグナルグランド (シールド線中継利用可能)

端子配置

TOP VIEW



取付穴寸法



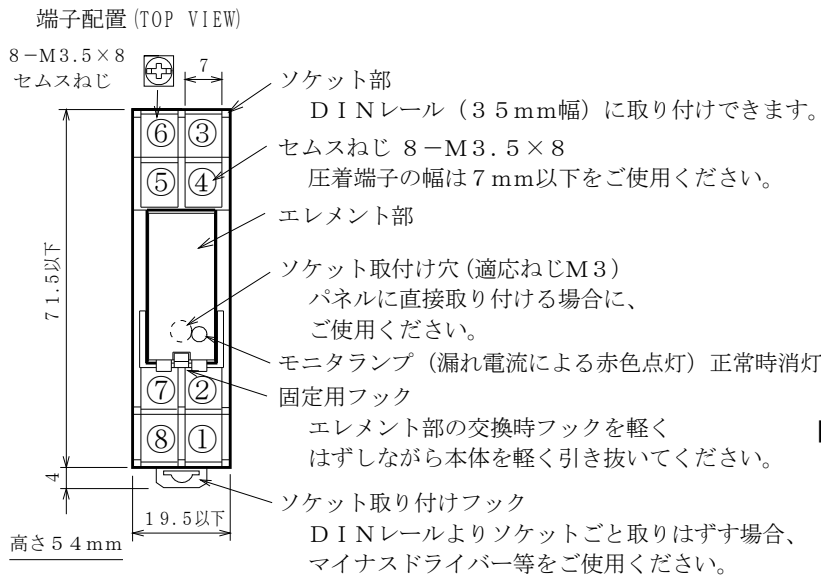
注. レール取り付けもできます。

Model SF-112Mは、多重伝送装置などの伝送回線用避雷器で交換モニタ付きです。

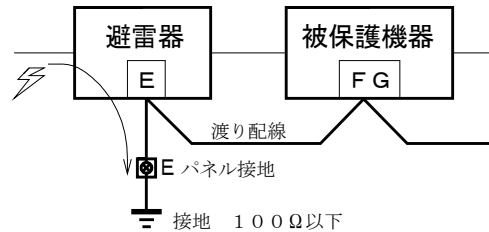
本器をより効果的にご使用いただくために、下記の事項を確認の上ご使用ください。

被保護機器メーカーの指定ケーブルを使用して、現場に対応した効果的な接地施工をおこなってください。

■ 取付方法および端子配列 (単位: mm)

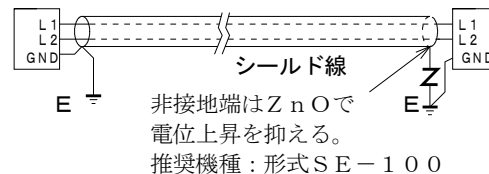


■ 効果的な渡り配線

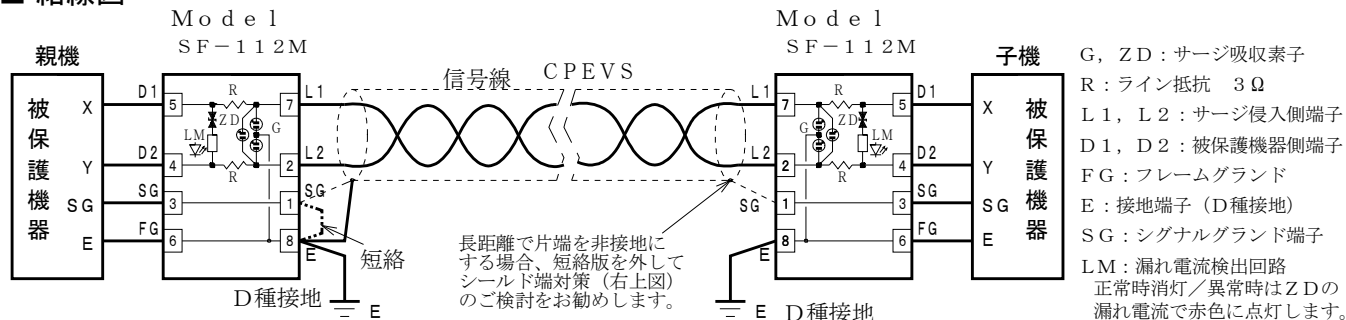


保護したい機器のフレームグランド端子を避雷器の端子Eに接続してからパネル接地端子に接続すると、被保護機器には雷サージが及ばないようにになります。

■ 効果的なシールド端対策



■ 結線図



■ 接続方法

- 1) サージが侵入する方をサージ側L1, L2としています。また、被保護機器の方を機器側D1, D2としています。正しく接続をおこなってください。
- 2) 接地線はできる限り最短距離にて接続してください。
線サイズは2 mm² 以上にておこなってください。
- 3) 高周波信号伝送路に使用されるときは、性能表に示す静電容量がありますから、充分ご配慮の上ご使用ください。
- 4) 予備線やシールド非接地端の対策もご検討願います。

■ 使用上の注意事項

- 1) 取り付け時、形式の確認をおこなってください。ソケットにエレメントの形式を表示しています。
- 2) 設備の絶縁・耐圧試験は、エレメント部をはずしておこなってください。
対接地間の放電開始電圧が試験電圧よりも低いので漏れ電流により不良と見誤ることがあります。
- 3) 予備線やシールド非接地端の対策もご検討願います。

■ 定期点検の方法

- ・わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後の年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換品の手配中にサージを受けて機器を破損することが考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ・避雷器専用のチェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。
- ・エレメント部を外しても通信に異常がある場合、ソケット内部の抵抗値の確認もおこなってください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。